

# 留学生の挨拶

## ○情報工学科3年 チンギス

私は、モンゴルの首都ウランバートルで生まれ育ちました。2019年4月に初めて日本に来て、東京で1年間日本語を勉強しました。14年間、外国語として英語を集中的に勉強してきましたが、日本語の学習経験はたった1年です。それでも、日本語を習得し、日本で高等教育を受けるという私の意欲は高いです。だから、私はこの目標を達成するために最善の努力をし、弓削高専がこの目標を叶える場所であることを期待しています。



弓削高専卒業後、日本の上位大学に編入したいと思います。だから、私はたくさんの時間を真面目に勉強に費やしたいです。専攻は情報工科学ですが、将来はフィンテック（ファイナンス・テクノロジーの略）の分野で活躍したいと思っています。

また、高専生活の体験を存分に楽しみたいです。趣味は音楽とバスケットボールです。私はバスケットボール部活動に登録することに決めました。ここでの生活を楽しんでいる間、たくさんのことを学び、この学校の仲間とたくさんの良い思い出を作りたいと思っています。

## ○情報工学科3年 ニャムカ

私はモンゴルから弓削商船高専へ留学する予定でしたが、新型コロナウイルスによって日本へ行けなくなりました。以前、私は日本について、何も知らなかったためモンゴルで1年半、日本語を勉強しました。日本文化、アニメ、日本音楽など、日本について色々なことを知って、関心が強くなり、日本語を学ぶことで視野も広がりました。日本へ行けなかったため、日本語を使わなくなって、日本語能力が落ちたと思います。だから、皆さんと一緒にたくさん日本語を学びたいです。



私が情報工学を選んだ理由は、社会で役に立つ技術をつけたいと考えたことと、様々なコンピューター技術の勉強が、面白そうだと思うからです。弓削商船高専では、もっと日本語を勉強し、プログラムのスキルをより高度にしたいと思っています。これから頑張ります。皆さんよろしくお願ひします。